

創立50周年記念小冊子発刊にあたって

NPO法人兵庫県腎友会

会長 松 菱 理恵子

全世界新型コロナウイルス感染蔓延という歴史的なこの時に兵庫県腎友会は創立50周年を迎えました。この50年間の医学の多大なる進歩と、透析医をはじめ行政、関連団体のみなさまのご支援ご協力の賜物と感謝申し上げます。

透析患者の平均年齢が70才を超え、介護問題も深刻になってきていると実感しています。一般高齢者にも「サルコペニア」（加齢や疾患により筋肉量が減少することで全身の筋肉低下）予防が提唱されています。それを予防するために「Genki-up委員会」が会報誌「きぼう」に掲載している運動をコンパクトにまとめました。また「日常役立つ透析用語集」も最新用語を集めました。併せてみなさまのお役に立てればと50周年記念小冊子として発刊いたしました。

私たち透析患者が一日でも長生きすることが医学の進歩の証明になることを祈っています。

日常役立つ透析用語集

アルファベット

ABI (足関節上腕血圧比) ……	27
AED (自動体外式除細動器) …	27
ALB (アルブミン) ……………	34
APD ……………	27
BMI ……………	27
BNP (脳性ナトリウム利尿ペプチド) …	28
CAPD ……………	28
CKD (慢性腎臓病) ……………	29
CRP (炎症反応) ……………	29
CTR (心胸比) ……………	30
DM (糖尿病) ……………	30
GFR ……………	30
hANP (ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド) …	31
I - HDF ……………	31
Kt/V (ケイティオーバーパイ標準化透析量) …	31
MIA症候群 ……………	31
MSW (医療ソーシャルワーカー) …	32
PD (腹膜透析) ……………	32
PKD (多発性のう胞腎) ………	32
PTA (経皮的血管形成術) ……	41
PTH (副甲状腺ホルモン) ……	63
QB (透析時血液流量) ………	57
QD (透析液流量) ……………	57
QOL (クオリティオブライフ) …	32
RO水 ……………	33

あ行

アナフェラキシーショック …	34
アミロイドーシス ……………	34
アルブミン (ALB) ……………	34
イーカム (ECUM) ……………	34
異所性石灰化 ……………	34
医療ソーシャルワーカー (MSW) …	32
インスリン ……………	35
インタクトPTH ……………	35
インフォームド・コンセント …	36
エリスロポエチン (EPO) ……	36
炎症反応 (CRP) ……………	29
エンドトキシン ……………	36
オンラインHDF ……………	37

か行

介護付有料老人ホーム ………	38
介護老人保健施設 (老健) ……	38
改正臓器移植法 ……………	38
活性型ビタミンD ……………	38
活性型ビタミンD製剤 ………	39
カリウム (K) ……………	39
カルシウム (Ca) ……………	39
カルニチン ……………	39
急性血液浄化 ……………	40
急性腎不全 (ARF) ……………	40
胸水貯留 ……………	40

虚血性心疾患	40	自動体外式除細動器 (AED)	27
クオリティオブライフ(QOL)	32	シャント	47
クレアチニン (Cr)	40	シャントエコー	47
クレアチニン・クリアランス	41	シャント音	47
ケアマネジャー(介護支援専門員)	41	手根管開放術	47
ケティオーバーバイ・標準化透析量	31	手根管症候群	48
経皮的血管形成術 (PTA)	41	障害認定日	48
血液回路	41	償還払い	48
血液透析 (HD)	42	上皮小体 (副甲状腺)	48
血液透析ろ過 (HDF)	42	初診日	49
血清鉄 (Fe)	42	除水量	49
検査データ	43	心胸比 (CTR)	30
現物給付	43	腎硬化症	49
高カリウム血症	43	人工血管 (グラフト)	50
抗凝固薬	44	腎生検	50
骨吸収	44	腎性貧血	50
骨形成不全	44	腎臓移植	51
骨密度	44	心臓エコー	51
混合診療	44	心不全	52

さ行

在宅血液透析 (HHD)	45	心房細動	52
差額ベッド代	45	診療報酬	52
サ高住	45	生着率	52
サルコペニア	46	セカンドオピニオン	53
ジェネリック医薬品 (後発医薬品)	46	脊柱管狭窄症	53
糸球体	46	穿刺	53
至適透析	46	ソーシャルワーカー	54

た行

ダイアライザー	55
代謝性アシドーシス	55
多発性のう胞腎 (PKD)	32
地域包括支援センター	55
駐車禁止除外指定車標章	56
長時間透析	56
電解質	56
透析液	57
透析液流量 (QD)	57
透析時血液流量 (QB)	57
糖尿病 (DM)	30
糖尿病性腎症	57
特定疾病	57
特別障害給付金	58
特別障害者	58
特別養護老人ホーム	58
ドナー	59
ドライウエイト (DW)	59

な行

二次性副甲状腺機能亢進症	60
日本臓器移植ネットワーク	60
尿毒症	60

は行

肺炎球菌ワクチン	61
廃用性症候群	61
バスキュラーアクセス	61
バネ指	61
フェリチン	61
不均衡症候群	62
副甲状腺ホルモン (PTH)	63
腹膜透析 (PD)	32
浮腫	63
プラズマ・リフィリング (血漿再充填速度)	63
閉塞性動脈硬化症 (ASO)	63
β (ベータ)2ミクログロブリン(β 2-MG)	64
ヘパリン	64
ヘマトクリット (Ht)	64
ヘモグロビン (Hb)	64
ヘモグロビンA1c (HbA1c)	65
ヘルプマーク	65
ペンレステープ (リドカインテープ)	65
保存期慢性腎不全	65
ポリスルホン膜 (PS膜)	66

ま行

末期腎不全	67
マル障	67
マル長	68
慢性腎臓病 (CKD)	68

や行

要支援状態・要介護状態 …… 69

ら行

リクセル …………… 70
療養型病床 …………… 70
リン (P) …………… 70
レシピエント …………… 70
レストレスレッグ症候群 …… 71
レニン …………… 71
ローヘパリン …………… 72
ロコモティブシンドローム (ロコモ) … 72

1. ABI（足関節上腕血圧比）

ABIとは、足首と上腕の血圧比のことで以下のように算出されます。

ABI＝足関節収縮時の血圧÷上腕収縮時の血圧（左右の高いほう）

ABIを測定することで、血管のつまり具合（狭窄の程度）がわかる。

2. AED（自動体外式除細動器）

心臓が細かく痙攣（けいれん）し、血液を送れなくなる重い不整脈『心室細動』の患者に電気ショックを与えて救命する装置です。

2004年7月から一般人の使用を認められ、今では各公共機関などにはほとんど設置されています。

救急車が来るまでに、使用され救命に役立っています。



3. APD

腹膜透析の一種です。

夜間、眠っている間に自動的に透析液を交換する自動腹膜灌流装置を使って透析する方法です。

4. BMI

体重（体格）指数のことで、体重 (kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m) で算出されます。それぞれの身長において、BMIが18.5から22未満となる体重を標準体重とし、最も有病率が低くなるという結果を得ています。

18.5未満	やせすぎ
18.5から25未満	標準体重
25から30未満	太り気味
30以上	高度肥満

5. BNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）

心臓（主に心室）で合成され分泌されるアミノ酸32個よりなるホルモンです。心臓の負荷が増えたり、心筋の肥大が起こるとBNPの血液濃度が増加する。BNPは利尿作用、血管拡張作用、レニン・アルドステロン分泌作用、交換神経抑制、肥大の抑制などの作用があって、心筋を保護するように働くホルモンです。

6. CAPD

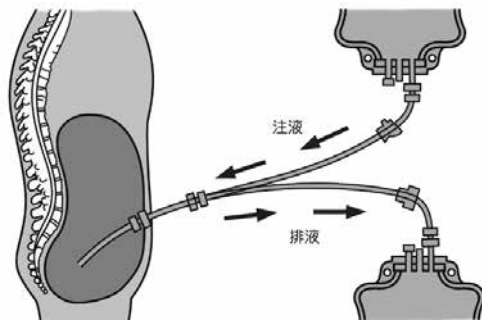
腹膜透析の一種で、C（連続的）A（携行式）P（腹膜）D（透析）のことです。略してPDともいう。

腹膜は透析膜と同じ様に物質を通す働きがあります。自分の腹膜を使って、透析をする方法がCAPD療法です。

腹膜透析のしくみ

人間の体には腹膜が約2.0㎡あります。この腹膜を介して老廃物や水分が除去されます。老廃物が除去されるしくみは血液透析と同じ「拡散」ですが、除水は「限外ろ過」にかかわって腹膜を通して濃度の濃い透析液に体内の水分が滲み出していく「浸透圧（しんとうあつ）」という現象を利用しています。

CAPDで使う透析液は、正常血液にちかい電解質成分にブドウ糖を加えています。この透析液は1～2ℓの容量に調整して丈夫でやわらかいビニール製のバッグに入っています。この透析液を加温器で体温まで温め、腹部に入れてあるカテーテル（管）を通して、自然の落差によって腹膜内に注入します。



透析液は約4～10時間腹腔内に貯留した後、排液用のバッグに排液します。そのすぐ後に新しい透析液を腹腔内に入れます。これを1日4回繰り返します。バッグとチューブの接続部は、機械で接続し無菌状態を維持します。

腹膜の使用には、耐久年数があり、個人差はありますが、約10年程度でHD（血液透析）に移行する必要があるとあり、最近ではHDと併用することで腹膜を長く使用することができます。

7. CKD（慢性腎臓病）

- ① 3ヵ月以上続く尿蛋白など、腎臓病を疑う異常所見。
 - ② 3ヵ月以上、糸球体ろ過量（GFR：腎臓の働きを表す単位）が60ml/分（正常100ml/分）①②のいずれかを満たす病態、または腎機能が50%以下に低下した状態。あるいは血清クレアチニン値が2mg/dl以上になった状態（正常値は1,2mg/dl以下）をいいます。
- 早期に発見し透析にいたるのを遅らす治療が重要になります。

ステージ1：GFR 90以上	腎障害は存在するがGFRは正常
ステージ2：GFR 60～89	腎障害が存在しGFRが軽度の低下
ステージ3：GFR 30～59	GFR中等度低下
ステージ4：GFR 15～29	GFR高度低下
ステージ5：GFR 15未満	腎不全

8. CRP（炎症反応）

透析患者は一般に感染に対する抵抗力が低下しているため、感染症にかかる率が高くなります。

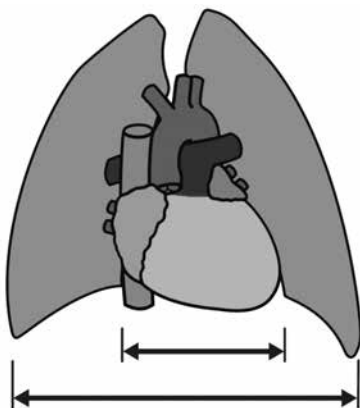
穿刺部から細菌が侵入して起こるシャント感染や風邪をこじらせて起こる肺炎など感染症にかかる場合、CRP値が上昇します。

9. CTR (心胸比)

心陰影と肋骨が形成する胸郭内縁の比率です。

透析患者の基準値は50%以下です。

一般的にCTRが大きい場合は除水不足であり、ドライウエイト (DW) を下げ、小さい場合は過除水で、ドライウエイト (DW) を上げる必要があります。



10. DM (糖尿病)

私達の体は、糖質が分解して作られるブドウ糖がエネルギー源となっています。誰でも食後は血糖値が上がりますが、すい臓から分泌され、血糖値を下げる唯一のホルモンであるインスリンが不足したり、働きが悪くなると、筋肉や脂肪の細胞にブドウ糖が取り込まれなくなり、血糖値が上がってしまった状態になるのが糖尿病です。DMNは糖尿病性腎症のことを言います。

11. GFR

腎臓の働きを表す数値です。

血清クレアチニン値と年齢から、日本人のGFR推算式を用いて、腎臓の働き (GFR糸球体ろ過量) を算出します。尿たんぱくが出ているなどの腎疾患の存在を示す所見があるか、またはGFRが60未満 (中度等以上の腎機能低下) が3ヵ月以上持続する場合に慢性腎臓病とされます。

12. hANP (ヒト心房性ナトリウム利尿ペプチド)

ハンプはドライウェイトが適切か評価する指標のひとつです。正常値は、50pg/ml前後で、100pg/mlを超える場合は、体に水分が過剰と判断できます。透析後と透析前では除水により数値が異なります。血圧の変動や浮腫み、心胸比等と併せてドライウェイトを決定します。

13. I - HDF

最も新しい透析療法で今、注目されている治療です。決まった時間で間歇的補液をしてあげることで、血圧低下を引き起こしてしまう患者や高齢者の方で、どうしても透析をすることで疲れてしまう方に有効と考えられています。また、通常の透析では抹消循環障害がおこりやすいため、間歇的に補液をしてあげることで抹消循環障害が軽減されると考えられます。

14. Kt/V (ケィティオーバーバイ・標準化透析量)

「K」がクリアランス、「t」が透析時間、「V」が体水分量です。

分子の「Kt」は血液を浄化した量であり、分母の「V」は毒素が満たされている体液量を示しています。

透析により、特に尿素など小分子量の老廃物が、どれぐらい除去されたかを示し、浄化指標の一つです。

理想の数値は、1.6以上を良好な透析量とされています。

15. MIA症候群

慢性炎症と栄養障害の動脈硬化のことです。対応策は、しっかり透析することが基本です。

透析液が非常にきれいな状態でないと、低たんぱく質の異化を促進し、急性及び慢性の炎症は食欲も低下させ、低栄養になります。ひいては動脈硬化・心血管系合併症などを誘発することになります。

16. MSW (医療ソーシャルワーカー)

保健医療分野におけるソーシャルワーカーであり、主に病院において「疾病を有する患者などが、地域や家庭において自立した生活ができるよう、社会福祉の立場から、患者や家庭の抱える心理的・社会的な問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図る」専門職のことです。



17. PD (腹膜透析)

腹膜にカテーテルから透析液を入れ、腹膜を介して血液と透析液間で溶質や水分を交換する仕組みを利用します。HD（血液透析）と比べて、通院が少なくすみ、水分も比較的取れますが、腹膜炎などの合併症を起こしえます。腹膜は一般的には約10年程度で劣化し、その後にHD移行することになります。カリウムの制限はHDに比べて緩やかです。

PDの種類で、APDやCAPDなどがあります。

18. PKD (多発性のう胞腎)

両方の腎臓にのう胞が多数発生し、腎臓が次第に大きくなる病気です。のう胞とは腎臓の中に生じる液体がたまる袋状の空洞のことです。多くの場合しだいに腎臓の働きが弱まります。

19. QOL (クオリティオブライフ)

生活の質（一人ひとりの人生の内容の質や社会的にみた生活の質）のことです。

私達透析患者は生活が制限され、また長期になると合併症などになるなど、大変な日々を送っていますが、至適透析をしてもらい、何よりも前向きな気持ちでQOLを上げていくようにしましょう。

20. RO水

ROは半透膜に浸透圧と逆らう形で大きな圧力をかけることで「逆浸透」をおこさせる技術のことで、RO水はこのRO膜でつくられた水のことをいいます。

水に含まれる様々な不純物、重金属はじめ細菌やウィルスまで取り除く高い除去能力があり、人工透析用として使用されています。

現在では飲料用や酒類の原水など世界的に活用されています。

21. アナフェラキシーショック

アナフェラキシーに急激な血圧低下や意識障害を伴うショック症状。

22. アミロイドーシス

透析アミロイドーシスとは、 β （ベータ）2ミクログロブリンというたんぱく質の一種が体内に蓄積し、アミロイドという物質となって関節や臓器に沈着し、長期透析で様々な症状を引き起こします。

23. アルブミン (ALB)

血液中の血清に最も多く含まれているたんぱく質で肝臓のみで合成され、腎臓でろ過されます。

食生活が不規則でたんぱく質をあまり多く摂っていなかったら低値になり、栄養のバランスを考えた食生活を心がける必要があります。

なお、血清アルブミンの低下が強いと、血液の浸透圧が保てず、むくみが発生します。

24. イーカム (ECUM)

体外限外ろ過法のことです。

ダイアライザーに透析液を流さず、必要量の水分除去を行う方法、毒素は取れません。速やかに除水したい場合や、血圧が不安定な場合などに適します。

25. 異所性石灰化

リンやカルシウムのバランス悪化が原因で、関節や血管などにカルシウムが沈着するのが異所性石灰化です。動脈硬化、線維性骨炎や骨軟化症につながります。

26. インスリン

すい臓から分泌され、血糖値を下げる唯一のホルモンのことです。

糖尿病になるとインスリンが体内で作られないので、外からインスリンを補充しなければ、血糖値はどんどん上がってしまいます。インスリン注射が必要になります。

27. インタクトPTH

PTHは副甲状腺ホルモンのことです。血液を採取して調べます。

副甲状腺ホルモン（PTH）は血中へ分泌された後、速やかに分解されるためPTH-C（バラサイロホルモンC末端）、PTH-M（バラサイロホルモン中央部）、インタクトPTH（全分子PTH）として測定します。

副甲状腺ホルモン（PTH）は、カルシウム（Ca）、リン（P）を調節する働きを持っています。血清Pが高くなると、PTHが分泌されて尿細管におけるPの再吸収を低下させ、尿中へのP排泄を増加させる反応が生じます。また、低Ca血症が持続するとPTHの分泌が盛んになり、骨を溶かしてCaを一定の値に保とうとするため、骨はもろくなります。PTH分泌の亢進により骨が溶けると血清P値も上昇し、それがまたPTHを増やすという悪循環になります。また、CaとPがともに高い状態が続くと関節の周囲や動脈、肺胞、眼などにリン酸Caが沈着し「異所性石灰化」がおこります。

PTHを見る指標として、一般には「インタクトPTH」が用いられていますが、1999年には本当に完全なPTHを測定する方法が確立され、「ホールPTH」と呼ばれています。この「ホールPTH」は、透析患者において、「インタクトPTH」の約7割程度と常に低くなります。透析患者のインタクトPTHの目標値は、日本透析医学会では60～180pg/mlとしています。

28. インフォームド・コンセント

手術などに際して医師が病状や治療方針を分かりやすく説明し、患者の同意を得ることです。



29. エリスロポエチン (EPO)

EPOは骨髄に赤血球を造るよう指令する造血ホルモンです。

透析患者は、EPO産生が低下し、ヘモグロビン値を基準値に維持できなくなり、「腎性貧血」と診断され、長年の悩みでした。

1990年から「エスポー」と「エポジン」が使われるようになり、QOLが格段に向上しました。現在は、複数の製剤が開発されています。

30. エンドトキシン

細胞が死滅した後に残留する毒素のことです。

水処理装置→透析液供給装置→患者監視装置を経てダイアライザーの中に透析液が流れるまでに、様々な箇所ではエンドトキシンという細胞が増殖します。エンドトキシンとは、体内に入るとマクロファージと呼ばれる食細胞に食べられるが、繰り返し刺激するため、発熱などの炎症反応を引き起こします。

31. オンラインHDF

HDFとは、日本語では血液ろ過透析と言います。オフラインHDFとオンラインHDFという、2つの療法があります。オフラインHDFは、瓶や補液バックに入った薬剤を補液として使用するので、ろ過するために足される補液量は少なく、オンラインHDFは、透析液をそのまま補液として使用するので、ろ過するために足される補液量が大量になります。その分オンラインHDFの方が、より多くのろ過が可能になり、より多くの老廃物を取り除くことが出来、より腎臓に近い方法です。

メリットは、透析中に血圧が下がりにくくなり、安定した透析が行えます。

合併症の一つアミロイドーシスの原因である「 β （ベータ）2ミクログロブリン」を積極的に取り除き、合併症を予防することが出来るのも特徴です。不要な老廃物が除去されることで、原因不明の関節痛・しびれ・不眠などが改善されます。炎症を引き起こす サイトカインが取れるという結果や、糖尿病による目・神経・血管の合併症に関っている<AGEs>が取れるという報告がなされています。

強いて言うデメリットとしては、大量の透析液が体内に入るため、ピュアな水・厳しい水質管理が要求されます。

32. 介護付有料老人ホーム

有料老人ホームの一類型。入浴、排せつ、食事の介護、食事の提供等のサービスが付いた高齢者向けの居住施設であり、入居後介護が必要となっても、その有料老人ホームが提供する特定施設入居者生活介護を利用しながら居室で生活を継続することが可能なものをいう。

33. 介護老人保健施設（老健）

介護保険が適用される方が対象の入所型の施設です。自立と自宅での生活復帰を目指します。

入所者は、要介護1から5と認定された方なので原則は65歳以上の方になります。

特定疾患に認定された40歳から64歳までの方も利用は可能です。

34. 改正臓器移植法

平成22年1月17日施行。主な改正点は、①家族の書面による承諾により、15歳未満の方からの臓器提供が可能になりました。②親族に対する臓器の優先提供を認めました。

③脳死判定された本人の意思表示がなくても、家族の承諾により臓器提供が可能になりました。

35. 活性型ビタミンD

ビタミンDは様々な食品に含まれていますが、これだけでは作用しません。体内に入ると肝臓と腎臓で活性型に変化して初めて作用できるようになります。活性型ビタミンDは、腸管からカルシウムの吸収を促進し、骨を丈夫に保つ働きがあります。腎不全ではビタミンDの腎臓での活性化が上手くいかず、骨がもろくなることがあります。

36. 活性型ビタミンD製剤

体内のビタミンDは腎臓で活性化され、腸からのカルシウム吸収を促します。腎機能が低下するとビタミンDの活性化が障害されるため、活性化された形でのビタミンD製剤で補います。

37. カリウム (K)

透析患者が最も気をつけなければならない検査値です。

くだもの、生野菜などカリウムの多い食品のとり過ぎ、食事摂取量の不足、透析不足などで上昇します。

7 mEq/l 以上になると、色々な症状が現れてきます。手・足・指先・舌などがしびれ、さらに上がると脈がみだれ、心臓が止まることもあり非常に危険です。

いも類、海藻類、まめ類、フルーツ類などに多く含まれています。

透析前血液検査維持目標数値は3.5~6.0 (mEq/l) です。

38. カルシウム (Ca)

ヒトの必須元素で、生体内には約1 kgあり、99%は骨や歯として存在します。

慢性腎不全では、ビタミンDの活性化障害が起こるため、腸管からのカルシウムの吸収が悪くなり、カルシウムが不足するのが一般的な病態です。活性化ビタミン製剤を飲まれている方が多いと思います。

透析前血液検査維持目標数値は8.5~10.5 (mg/dl) です。

39. カルニチン

体内の脂質代謝に関わる物質です。最低限ではありますが、人の体内でもカルニチンは形成され、その材料はアミノ酸の一種であるリジンとメチオニンです。

40. 急性血液浄化

血液中に存在する病因物質を除去、もしくは不足している物質を補うことで、血液の成分を調節する治療のこと。一時的に腎機能障害が著しく悪化した場合、それによって本来排泄されるべき物質が体内に蓄積し尿毒症という身体全体の合併症を引き起こします。血液浄化療法を用いて尿毒症を起こす物質を除去し、全身状態を維持しながら腎臓病の治療を行う。

41. 急性腎不全 (ARF)

長期間の経過を経て腎不全になる慢性腎不全に対し、急激な腎機能の低下により引き起こされる症候群です。

42. 胸水貯留

透析合併症の一つで、体液過剰や除水不良によって生じます。咳が出たり呼吸困難を生じる事があります。

43. 虚血性心疾患

心臓の筋肉への血液の供給が減ることや、途絶えることを虚血といいます。狭心症と心筋梗塞の2つをまとめて虚血性心疾患とよんでいます。

狭心症と心筋梗塞の大きな違いは、心筋が回復するかどうかで、狭心症では心筋は死なず回復するのに対して、心筋梗塞は心筋が死んでしまい回復しません。いずれの病気も重症化すると、心臓のポンプ機能が低下する心不全や虚血による重症の不整脈を合併して生命への危険が高まります。

44. クレアチニン (Cr)

クレアチニンは食事の影響は少なく、筋肉の量や運動量と関係し、筋肉量の多い人（体重が重い）ほど高くなります。又、栄養状態のよい人ほど高く、十分な透析が行なわれていれば心配はありません。

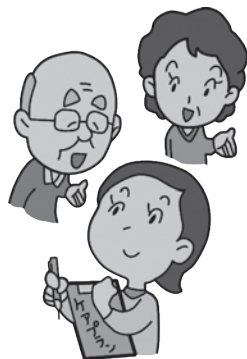
透析前血液検査維持目標数値は16以下 (mg/dl) です。

45. クレアチニン・クリアランス

腎機能の程度を見るための評価法の一つです。正常の腎機能を100%とすると、これが10%以下になった場合、透析導入を考慮します。

46. ケアマネージャー（介護支援専門員）

介護保険制度で、利用者の生活や介護に関する相談に応じるとともに、ケアマネジメントという手法を用い、利用者がその心身の状況等に応じ適切なサービスを利用できるよう、市町村、サービスを提供する事業所、施設などとの連絡調整等を行う人のこと。



か

く
け

47. 経皮的血管形成術（PTA）

先端にバルーンを装着したカテーテルを用いて、狭窄や閉塞してしまった血管を広げ、血液の流れを確保する治療法です。

バルーンカテーテルに加えて、ステント（金属製のチューブ）を留置することもあります。

シャント（バスキュラーアクセス）の狭窄・閉塞の修復に用いられています。

一般的には、心臓の冠動脈の血管を広げる治療に多く使われています。

48. 血液回路

透析治療において患者さんから取り出された血液を体外循環させ、ダイライザーを通過後に患者さんへ戻すチューブです。

49. 血液透析 (HD)

末期腎不全治療として最も普及した治療方法です。

ダイアライザーの透析膜において、シャント（バスキュラーアクセス）から導かれた血液と透析液供給装置によって作られた透析液とのあいだで、血液中の不要な物質や水分の除去、ならびに血液電解質濃度の調整を行います。1週間に3回、1回約4時間の治療を受ける必要があります。

最近では、隔日透析（2週間に7回）や1週間に4回、又は1回6時間の透析をしている施設があります。

また、夜間の睡眠時間を利用して7～8時間透析を行う方法を「オーバーナイト透析」といいます。



50. 血液透析ろ過 (HDF)

小分子量物質の除去に優れた血液透析 (HD) と、中・大分子量物質の除去に優れた血液ろ過 (HF) を同時に実施する方法です。

51. 血清鉄 (Fe)

酸素を運ぶヘモグロビンの構成物質のひとつです。

透析患者は鉄欠乏性貧血になりやすく、検査で低値になると、補充療法を行いません。

52. 検査データ

自己管理する上で、検査データの読み方を理解しておくことが必要になります。現在の透析が適切かどうか、食事管理がうまくいっているか、など判断でき、早めに対処できるでしょう。

主な血液検査維持目標（透析前）

尿素窒素 (BUN)	80以下	(mg/dl)
クレアチニン (Cr)	16以下	(mg/dl)
ナトリウム (Na)	135~150	(mEq/l)
カリウム (K)	3.5~6.0	(mEq/l)
リン (P)	3.5~6.0	(mg/dl)
カルシウム (Ca)	8.5~10.5	(mg/dl)
ヘモグロビン (Hb)	10.0~11.0	(g/dl)

53. 現物給付

医療保険が、直接病院に支払う費用のこと。3割負担なら7割が現物給付となる。

高額療養費の限度額を超えた場合、病院窓口で一旦、3割負担なら3割支払い、申請して戻してもらうことを償還払いと言います。

それに対し、事前に「限度額適用認定証」の交付を受け、支払い窓口で提示すれば、高額医療費の範囲内での支払いになります。これを現物給付と言います。兵庫県内在住で県内で慢性維持透析には適用されます。



54. 高カリウム血症

血清カリウムが 5mEq/l 以上になると、高カリウム血症となります。 6.0mEq/l 以上になった場合は食事に対する注意が必要です。

55. 抗凝固薬

血液凝固を阻害する薬物。血液を固まらせないようにする医薬品のうち、凝固系に対し主に作用するものことで、体内に投与する場合には、血栓閉塞症の治療と予防やカテーテルの閉塞防止に用いられる。体外においては、人工透析装置や人工心肺装置の体外回路の凝固防止、輸血用血液の保存や血液検査の際に用いる。

56. 骨吸収

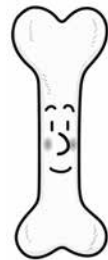
新陳代謝の一環として骨が破骨細胞に分解され、カルシウム・コラーゲンなどが血液に吸収されること。

57. 骨形成不全

骨の脆弱性があり、また骨折の治療過程で骨変形をきたしてしまう病気です。この病気の特徴は、その重症度に非常に大きな個人差があるということです。原因の多くは、骨を構成している蛋白質の一部であるコラーゲンに異常があるために起こります。

58. 骨密度

単位面積あたりの骨量のことをいいます。高齢化社会に伴い、骨粗しょう症など骨密度の低下による疾患が取り上げられますが、透析患者は長期になるにつれ、骨の疾患が重要になりますので、定期的に骨密度を測って、自分の状態を知ることが大切です。



59. 混合診療

日本の医療における保険診療に保険外診療（自由診療）を併用すること。健康保険の範囲内の方は健康保険で賄い、範囲外の方は患者さん自身が費用を払うことで費用が混合することを言います。

60. 在宅血液透析（HHD）

文字通り在宅でする血液透析のことです。

HHDは、患者・介助者・医療が一体となって初めて達成できる治療法です。

適応基準は、以下の通りです。

- ① 透析者本人が希望し、介助者の同意があること。
- ② HHDに影響するような合併症がないこと。
- ③ 自己穿刺を含め、自己管理ができること。
- ④ 透析装置・水処理の設置場所、材料の保管場所があること。
- ⑤ 医師が承認し、教育訓練が受けられること。

61. 差額ベッド代

患者本人が望んだ時（個室）払うものです。

免疫力が著しく低下し、感染症を起こす可能性があり治療上の必要がある場合や、入院が緊急を要し、患者の選択でない場合、支払いの必要はありません。

62. サ高住

サービス付き高齢者向け住宅（略して「サ高住」と呼ばれる）は、介護・医療と連携し、高齢者の住まいの安定を確保するバリアフリー構造の住宅です。高齢者単身または高齢夫婦世帯が安心して居住できる賃貸型住宅です。



63. サルコペニア

加齢による骨格筋量の低下と定義され、副次的に筋力や有酸素能力の低下が生じる。筋肉量の低下を必須項目とし、筋力または身体能力の低下のいずれかが当てはまればサルコペニアと診断される。量を制限する食事療法はサルコペニアのリスクを高めると指摘されている。

また、加齢に伴い身体の予備能力が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態、いわゆる虚弱を「フレイル」といいます。

64. 糸球体

腎臓の皮質に存在する房状の毛細血管網を言います。この糸球体とそれを包む糸球体のう（ボーマンのう）とで腎小体を構成します。1個の腎臓の中に100万から150万個あるとされています。



65. 至適透析

現在の水準にあった良質な透析が、必要な量きちんと行なわれている状態。尿毒症の症状や合併症が最小限であり、患者が十分に満足できる、体調の良い高いQOLが得られた状態のことです。

66. ジェネリック医薬品（後発医薬品）

ジェネリック医薬品とは、先発医薬品（新薬）の独占的販売期間の終了後に発売される、先発医薬品と同じ有効成分で、効能・効果、用法・用量が原則として同一とされており、先発医薬品に比べて開発費がかからない分、価格が安くなります。医療費が抑制でき社会貢献にもなります。



67. シャント

血液透析を行なうには、大量の血液をダイアライザーに送る必要があります。そのため皮膚の下で、動脈と静脈をつなぐ内シャント手術を行い、静脈の血流量を増やして、そこに針を刺し血液を取り出します。結合部分をシャントといい、透析をするために最も重要な準備です。現在では、ほとんどの人が内シャントです。種類には、上記の一般的な内シャント、チューブが露出している外シャント、人工血管、血管内留置カテーテル、動脈表在化などがあります。

また、血液を取り出し戻す入り口のことを、バスキュラーアクセスまたはブラッドアクセスと言います。

68. シャントエコー

透析のかなめであるシャント血管の状態を見ることができます。シャントの現状を把握できるので狭窄や閉塞を早期に発見できる検査です。

69. シャント音

血管内で生じた渦流の音である。血管が狭窄しても狭窄音が発生しますが、シャント音とはよく似て、異なるものであります。シャント音が「ゴ～」とか「サ～」というのに対して、狭窄音は「シャ～」とか「ピュ～」とかまるで口笛を吹いたような音がします。「よく流れている」と思っても実際は狭窄音である場合があります。



70. 手根管開放術

正中神経に対する圧迫を除去するために、横手根靭帯を切り離す手術です。

71. 手根管症候群

手首と手のひら側にある骨とじん帯に囲まれた手根管というトンネルの中を、正中神経と指を曲げる筋肉の腱と神経が束になって通っています。

この手根管の中を走る正中神経が何らかの原因で手根管内圧が上がり圧迫されて引き起こされる疾患群のこと。症状:薬指の中指側半分・中指・人差し指・親指に痺れが生じます。

薬指の小指側半分・小指には痺れが生じないのが特徴（こちらは肘部管症候群になります）。

特に夜間や就寝時に症状が、ひどく現れる傾向があります。

72. 障害認定日

障害年金関係用語の一つです。初診日から1年6ヵ月過ぎた日。透析開始後3ヵ月過ぎた日が認定日前の場合は、3ヵ月過ぎた日を障害認定日とします。

73. 上皮小体（副甲状腺）

甲状腺の左右両葉の後ろ側で、上下2対（計4個）存在する内分泌器官です。まれに4個を越える場合（5～6個）もあります。通常は米粒大の大きさですが、二次性副甲状腺機能亢進症では腫れて大きくなる。

74. 償還払い

医療費を、病院窓口で一旦支払い、申請して戻してもらうことを言います。

例えば、病院窓口でいったん1万円支払い後日、申請して8,800円が返ってくることになります。事前に手続きをしておき、払い戻されることを「自動償還払い」という。

75. 初診日

障害年金関係用語の一つです。

障害の原因となった疾病の初診日が、公的年金制度加入中であることが障害年金を受給する要件です。

糖尿病から人工透析になった場合、糖尿病と診断された日が初診日になります。透析導入日が初診日ではありません。

初診日が未成年の時は、この限りではありません。



76. 除水量

透析によって除かれる水分量で、この量と同程度の水分量が次の透析間に摂取できます。

77. 腎硬化症

高血圧の状態が続くと、腎臓の血管の動脈硬化が進み、腎臓に運ばれる血流量が減少します。腎硬化症は血流量が減少することによって腎臓が萎縮し、硬くなった状態です。

症状は頭痛、視力障害、倦怠感、吐き気、血尿、たんぱく尿、出血などがみられ、治療をしなければ、腎不全や心不全をおこし危険な状態になります。

良性と悪性があり、良性は徐々に経過しますが、硬化が進むにつれて腎臓の機能も低下し、慢性腎不全に移行することもあります。動脈硬化が進むと他の臓器の動脈硬化も進んでいるため、心筋梗塞や脳卒中など合併させる恐れがあります。悪性は急激に血圧が上昇し、最低血圧が120mmHg以上になります。

78. 人工血管（グラフト）

人工血管は、動脈瘤（動脈の一部がこぶ状にふくらんだもの）や血管狭窄（血液の内部が狭くなり血液の流れにくい状態）など病んだ血管の代わりに、その血管を切り取って置き換えるため、もしくはバイパス経路を作成するために用いられます。

また人工透析では、静脈が細いなどの理由で、内シャントが使用できない場合に用いられます。人工血管は、通常ポリエステル繊維やPTFE、ポリウレタンでつくられています。

虚血性心疾患に対する治療では金属でできた網目の筒状のものを挿入するステントグラフトがある。

79. 腎生検

腎臓の組織の一部をとり、顕微鏡で調べる検査です。腎生検により、腎臓病の確定診断ならびに障がいの程度を推し量ることが出来ます。

80. 腎性貧血

腎機能の低下に伴い、ホルモンであるエリスロポエチンが分泌されなくなり、骨髄で赤血球が作られなくなっている状態です。



81. 腎臓移植

正常な腎臓を体内に埋め込み、機能しなくなった自分の腎臓の代わりにすべての腎臓機能を果たしてもらう治療法で、腎不全の根治療法とされています。基本的には腎不全状態が解消するので、尿毒素や腎不全の合併症がなくなり、健康状態に近い状態になりますが、免疫抑制剤を飲むこととなります。

しかし、移植した腎臓の状態や拒絶反応の程度により、腎不全の合併症の一部や移植特有の合併症が起きる場合があります。

(生体腎移植と死体腎移植)

移植される腎臓を提供する方をドナー、受ける患者をレシピエントといいます。

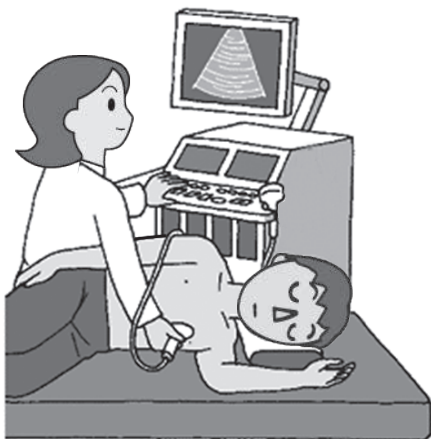
生きている血縁者がドナーとなる場合を「生体腎移植」、亡くなった方（脳死を含む）の腎臓を使わせていただく場合を「死体腎移植」（または「献腎移植」）といいます。

改正臓器移植法の施行により、以前より臓器移植が広まりつつあります。

82. 心臓エコー

心臓超音波検査のことです。心エコーとは、人の耳には聞こえないほどの高周波数の超音波を心臓に発信して返ってくるエコー（反射波）を受診し、心臓の様子を画像に映し出して診断する検査です。

この検査を行う目的は二つあり、一つは心臓の形の異常を発見する形態的診断、もう一つは心臓の働きを見る機能的診断です。特に、心臓は常に拍動していますが、その動いている状態をそのまま観察できる、とても有用な検査です。



83. 心不全

心臓に何かの異常があり、心臓のポンプの機能が低下して、全身の臓器が低下して、全身の臓器が必要とする血液を十分に送り出せなくなった状態をいいます。

84. 心房細動

脈が乱れ、胸部に不快感があり、心房が小刻みに震えているような症状を起こすタイプの不整脈です。

症状には、心臓（心室）のリズムが不規則になる。脈の強さが、強くなったり、弱くなったり乱れます。

脈が触れにくくなり、心拍数が増え、多いときには1分間に200くらいになります。但し手首の脈は減ったように思われます、心拍数が増えたことで、動悸を感じ、胸が苦しくなり、息ぐるしさ、胸痛などの症状を起こします。心房細動が頻脈のまま長く続く場合、心不全を起こす危険があります。この場合呼吸困難やむくみが現れます。

85. 診療報酬

保険診療の際に医療行為の対価として計算される報酬のことです。診療報酬点数表に基づいて計算され、点数で表現されます（1点=10円）。

「医師の報酬」と誤解されがちですが、それだけでなく医療行為を行った医療機関、薬局の医業収入の総和を意味します。保険診療では、患者はその一部を窓口で支払い、残りは健康保険（公的医療保険）で支払われます。

点数は、中央社会保険医療協議会により、原則2年に1度改訂されます。

86. 生着率

腎臓移植の成績は「生着率」で表します。これは移植後一定期間たった時点で、どのくらいの腎臓が移植を受けた人（レシピエント）の体内で機能し続けているかという割合です。

87. セカンドオピニオン

よりよい決断をするために、当事者以外の、専門的な知識を持った第三者に求めた意見のことです。

医療の分野の場合、患者が、検査や治療を受けるに当たって、主治医以外の医師に求めた「意見」または、「意見を求める行為」。主治医に『全て任せる』という従来の医師患者の関係を脱して、複数の専門家の意見を聞くことで、より適した治療法を患者自身が選択していくべきという考えに沿ったものです。

88. 脊柱管狭窄症

脊柱管には、脊髄、馬尾（ばび*神経の束）という神経が通っています。脊柱管が透析アミロイドーシスが原因で狭くなり、中を通っている神経が圧迫されることによって腰痛や痺れを起こす病気です。若年から高齢まであらゆる年代で発症する可能性があります。50歳代～70歳代までの方々に、多く発症する傾向にあります。症状としては、間歇跛行（かんけつはこう）という長い時間歩けないが、しばらく休むとまた歩けるなどがあります。

歩けないのは年齢のせいだろう……など、自己判断で放置しないことが重要です。放置しておくとう改善が難しくなります。医師・専門医のもと、早めに対処しましょう。

89. 穿刺

病気に対する検査・治療の目的で体内に針を刺すこと。透析治療で、使用する針は、鉛筆の芯ほど太く、この針を動脈・静脈二箇所にも刺します。

穿刺痛を和らげる薬剤としては、1～2時間前に貼る「ペンレステープ」「リドカインテープ」などがあります。

90. ソーシャルワーカー

一般的に社会福祉従事者の総称として使われることが多いが、福祉倫理に基づき、専門的な知識・技術を有して社会福祉援助を行う専門職を指す事もある。医療ソーシャルワーカーでは、MSWともいう。

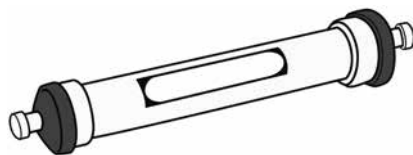


91. ダイアライザー

透析膜をプラスチック容器に入れたもので、血液が通過する度にきれいになる人工腎臓の中心的な役割を果たします。円筒型のプラスチックケースの中にチューブ状の中空繊維（血液が流れる）を1万本から2万本ほど束ねたものをホローファイバー型（中空繊維型）といい、現在最も多く使われています。

1型から5型までであり、面積によってそれぞれ診療報酬点数がことなります。

積層型は透析膜を何枚も重ねあわせ、その間を血液と透析液が透析膜を介して隣りあわせに流れるものがキール型（平板型）です。



92. 代謝性アシドーシス

呼吸以外の原因で引き起こされる、体の中が酸性に傾いている状態をいいます。体の中では酸性とアルカリ性の状態をバランスよく保つ働きがあります。人が生命維持していく中で、一番バランスの取れた水素イオン濃度はpH7.35~7.45だといわれております。この数値を基準として、pHの数値が低いと酸性が強いことを示し、アシドーシスと呼びます。

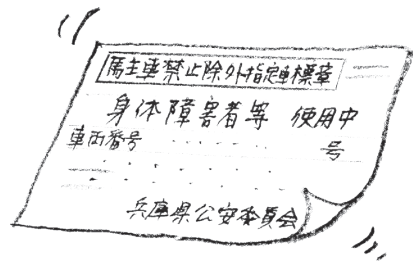
93. 地域包括支援センター

地域の高齢者の心身の健康保持や生活の安定の為に必要な援助を行う事を目的として設けられた施設。

94. 駐車禁止除外指定車標章

障害者本人が同乗する自動車を駐車する場合に、駐車禁止区域に必要な最低限の駐車を認める標章（通称 ステッカー）を兵庫県公安委員会が交付します。

対象者・申請手続きは、県警本部または最寄りの警察署へ問い合わせてください。



95. 長時間透析

週3回、1日6時間以上、又は週合計18時間以上を定義します。

長所としては①長生きできる（10年生存率が80パーセント） ②しっかり食事がとれる ③薬が減らせる ④痛みがとれるなどがあります。

深夜の睡眠時間を利用して行う長時間透析を「オーバーナイト透析」という。

96. 電解質

人間の体の約60%は水分で、この水分は細胞内液や血漿などの体液として保存します。体液はさらに、水に溶けて電気を通すミネラルイオンである電解質（ナトリウムイオンや塩素イオンなど）と、水には溶けるが電気を通さない非電解質（ブドウ糖や尿素など）とに区別されます。

それぞれの電解質はバランスをとりながら、人間が活着しているうえでかかすことのできない重要な役割をはたしています。列挙すれば「ナトリウム」はからだの水分を調節する働き、「カリウム」は筋肉や神経に関係のある働き、「カルシウム」は骨や歯の形成、神経刺激の伝達、血液の凝固に関係した働き、「クロール」は体内に酸素を供給する働きを、担っています。

た

ち
と

97. 透析液

ナトリウム、カリウム、カルシウムなどの電解質が溶け込んでいます。ナトリウム濃度は正常な血清と同じかやや低めです。カリウムは正常血清より低めに設定され、カルシウムも低めに設定されています。

98. 透析液流量 (QD)

透析液流量によって老廃物の除去率に差が出ます。普通は透析施設で一律に決められています。(一般に500ml/分)

99. 透析時血液流量 (QB)

血液浄化施行時に、単位時間あたりで体外に取り出す血液量のことで、単位はml/分が用いられることが多い。一般的に慢性維持透析患者に対しては通常の血液透析で100~300ml/分、重症患者に対しては、急性血液浄化で60~150ml/分程度の設定を行うことが多いです。

100. 糖尿病性腎症

糖尿病による高血糖状態が長期間持続することによって、糸球体障害が起き、腎機能が低下する疾患で多くの場合高血圧を合併し、それがさらに腎機能低下を相乗的に促進すると言われます。現在、透析へ移行する原因疾患のトップです。

101. 特定疾病

健康保険で、以下の三病気が、特定疾病とされています。

①血友病②人工腎臓を実施している慢性腎不全③抗ウイルス剤を投与している後天性免疫不全症候群 (エイズ)

長期にわたる治療を必要とし、しかも高額な医療費がかかる病気として、「特定疾病療養受療証 (マル長)」(マル長参照)が発行されます。

102. 特別障害給付金

国民年金の任意加入期間に加入していなかったことにより、障害年金などを受給できない障害者に特別障害給付金を支給する制度です。

① 平成3年3月以前に国民年金に任意加入対象であった学生②昭和61年3月以前に国民年金任意加入対象であった被用者（サラリーマンなど）の配偶者で国民年金に任意加入していなかった期間中に生じた疾病が原因で、現在、障害基礎年金の1・2級の障害の状態にある人が対象となります。

103. 特別障害者

以下の状態にある人のことを言います。

- ① 心神喪失の常況にある人。
- ② 常に就床し、複雑な介護を要する人
- ③ 重度の知的障害者
- ④ 精神障害などが1級の人
- ⑤ 身体障害手帳に、1級又は2級と記載されている人
- ⑥ 65歳以上の人で障害者として市区町村の認定を受けている人で、重度の障害を持つ人

104. 特別養護老人ホーム

高齢者福祉の実施施設です。老人福祉施設は、老人福祉法（昭和38年法律第133号）の第5条の3に定められており、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、老人福祉センター、デイサービスセンター、在宅介護支援センターのほか、ショートステイ関連施設を含みます。このうち特別養護老人ホームは、65歳以上で身体や心に著しい障害があるため常時介護を必要とする人で、居宅では適切な介護を受けることが困難であるときに入所することができる施設です。要介護老人の生活の場として、整備されており、デイサービス（日帰り介護）やショートステイ（短期入所生活看護）などの機能を備えています。

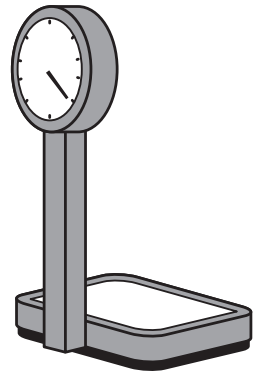
105. ドナー

臓器移植において、移植される臓器を提供する人のことです。対して、受ける側は、レシピエントと言います。

106. ドライウエイト (DW)

透析患者が水分管理を適切に行うための指標となるもので、毎回の透析治療で体内の余分な水分を除去し、健康人と似た状態にする「目標体重」のことです。健康診断や肥満の目安に用いられる標準体重(理想体重)とは全く異なる意味を持っています。

ドライウエイトを決める目安として、顔や手足にむくみがないこと、心臓が大きくない(心胸比で50%以下である)こと、血圧が正常(上が150mmHg以下、下が90mmHg以下)であることなどがあげられます。ドライウエイトは常に一定ではなく、数週間から数ヵ月の間には、栄養状態で変化するので定期的に見直す必要があります。



107. 尿毒症

腎臓の働きが極端に低下して腎不全になると、老廃物が溜まり、全身にいろいろな症状がおこります。これらの症状をまとめて尿毒症といいます。

108. 二次性副甲状腺機能亢進症

副甲状腺自体に原因があるのではなく、くる病やビタミンD欠乏症、慢性腎不全などが原因で副甲状腺ホルモンが過剰に分泌され、血液中のカルシウム濃度が必要以上に高くなる病気です。

副甲状腺ホルモンの過剰な分泌は、骨から血液中へのカルシウム吸収を引き起こし、骨がもろくなる「線維性骨炎」となり、骨痛や骨変形、病的骨折などの原因となります。

また、副甲状腺ホルモンの過剰な分泌により血液中のカルシウム濃度が高くなると、さまざまな場所へカルシウムが沈着（異所性石灰化）し動脈硬化や弁膜症、関節炎などを引き起こします。

109. 日本臓器移植ネットワーク

臓器を提供する日本で唯一の組織です。

臓器提供意思表示の方法として3つあります。

- ① インターネットによる意思登録する。
- ② 意思表示カードやシールに記入する。
- ③ 被保険者証・運転免許証の意思表示欄に記入する。

改正臓器移植法施行後は、本人意思表示がなくても、家族の同意があれば、移植出来るようになりました。



110. 肺炎球菌ワクチン

細菌である肺炎レンサ球菌に対するワクチンである。このワクチンで肺炎、髄膜炎、敗血症の予防ができる。

111. 廃用性症候群

心身の不使用が招く様々な機能低下。身体的には筋や骨の萎縮や関節拘縮、起立性低血圧等の循環器機能の低下等、精神的には意欲の減衰や記憶力低下等がある。近年では「生活不活発病」とも呼ばれている。

112. バスキュラーアクセス

血液透析において患者さんと透析装置との間で血液循環を可能にするために患者さん側に設けられる仕組みのことで、内シャント、表在化動脈、透析用カテーテルなどの種類があります。

113. バネ指

弾発指（ばね指）は女性に多く見られる病気です。男性でも透析を受けている患者さんに見受けられることもあります。指を曲げて、伸ばそうとすると、指がばねのようになってうまく伸びず、ひどい場合には急に伸びたときに痛みを伴ったりします。

114. フェリチン

鉄結合タンパク質の一種である。生物の細胞内において、鉄と統合することにより、鉄を保存し、必要な時に鉄を放出する。鉄欠乏性貧血などの鉄代謝異常の指標とされます。

115. 不均衡症候群

透析中や透析後に頭が痛くなったり、血圧低下や筋肉の痙攣（こむらがえり）などが一般的な症状です。透析すると、それまで血液や細胞外液中に蓄積していた老廃物が、初めに血液からきれいになり、細胞外液中の老廃物が少しずつきれいになります。そして1番最後にきれいになるのは、脳細胞内なのです。

（頭痛がおこるのは） 頭には、血液脳関門という体内に入ってきた毒素や薬品などを、脳内に入りこませないようにするしくみがあり、そのため短い時間で急激な透析をすると、体の毒素が抜けても、脳内の老廃物・クレアチニン・尿素窒素・尿酸などは抜けるのが遅いため、浸透圧により脳の方に水が移動して、移動した水分で脳が腫れてしまい、脳膜が刺激され頭痛になるようです。

普通は、24時間以内に痛みはなくなります。

（血圧が下がるのは） ほとんどの場合体重の増加による急激な除水が原因のようです。

血液透析は、循環血液から水分を取り除くため、循環血液の量が減ってしまいます。

普通は、細胞外液が血管内に入ってきて、循環血液量を一定に保てますが、急激な除水をするすると、細胞外液が血管内に入るのが間に合わなくなります。そうすると、循環血液量は減り、血圧がさがります。

（痙攣「こむらがえり」がおこるのは） 体重増加による急激な除水が原因のようです。

それ以外では、ドライウエイト以下に体重を落とした場合や、筋肉の働きに関係している遊離カルシウムが原因です。

透析前の透析者の体は酸性で、カルシウムの値が低くても痙攣はおきません。しかし透析をして体がアルカリ性に傾いてくると、遊離カルシウムが減り、こむらがえりなどの痙攣がおきやすくなります

116. 副甲状腺ホルモン (PTH)

副甲状腺から分泌されるホルモンのことで、甲状腺から分泌されるカルシトニンというホルモンやビタミンDとともに、血液中のカルシウム濃度を一定に保っています。カルシトニンは、血液中のカルシウム濃度が高くなると分泌が高まり、骨からカルシウムが溶け出すのを抑え、一方副甲状腺ホルモンは、血液中のカルシウム濃度が低下すると分泌が高まり、骨に含まれるカルシウムを取り出し、腸からのカルシウムの吸収を促進することによって、血液中のカルシウムを増やす働きをします。

このように、二つのホルモンがバランスよくはたらくことによって、血液中のカルシウム濃度が常に一定に保たれています。

117. 浮腫

いわゆる「むくみ」を医学的には浮腫と呼びます。血液中の水分が血管やリンパ管の外にはみ出して、手足、顔などの皮膚の下に溜まった状態のこと。

118. プラズマ・リフィリング (血漿再充填速度)

血液透析では体内の毒素を除去すると同時に、余分な水を除去 (除水) しています。除水とは、血液中の水をダイアライザーの膜を介して除去することです。水は、細胞内から細胞外、そして血管内へと移動していくといわれております。

119. 閉塞性動脈硬化症 (ASO)

足の血管の動脈硬化がすすみ血管が細くなったり、つまったりして十分な血液が保てなくなる病気です。そのため、血液の流れが悪くなり、歩行時に足の痺れ、痛み、冷たさを感じます。さらに悪化すると安静時にも症状の現れることがあります。

120. β (ベータ) 2ミクログロブリン ($\beta 2$ -MG)

ミクログロブリン 腎尿細管機能の指標のことです。

$\beta 2$ ミクログロブリン ($\beta 2$ -MG) は小さな蛋白で $\alpha 1$ -MGはおもに肝臓で、 $\beta 2$ -MGは全身の細胞でつくられています。これらは糸球体を通り、ほとんどが尿細管で再吸収されますが、わずかが尿中に排出されます。腎尿細管に機能障害が起こると物質の再吸収が出来なくなるため、尿中に $\alpha 1$ -MGや $\beta 2$ -MGが増加します。このことから、尿中の $\alpha 1$ -MGや $\beta 2$ -MGは腎尿細管機能の指標として測定されます。

121. ヘパリン

抗凝固薬の一つであり、血栓塞栓症や播種性血管内凝固症候群の治療、人工透析、体外循環の凝固防止などに用いられます。ヘパリンの材料は、牛や豚の腸粘膜から採取されますが、牛海綿状脳症 (BSE) 発生後の現在は健康な豚から採取されたものがほとんどです。軽度の出血傾向のある方には低分子ヘパリンを使用します。

122. ヘマトクリット (Ht)

血液を微小管に入れて遠心分離すると赤血球の部分が下に沈みます。血液全体と比べて、この赤血球の占める割合 (%) をヘマトクリットといい、貧血の程度を示します。健康人の正常値は40~45%ですが、透析患者では30~35%を維持することが望ましいとされています。最近では、ヘマトクリットの他に血色素 (ヘモグロビン) をみて貧血をチェックするようになってきています。

123. ヘモグロビン (Hb)

人を含む全ての脊椎動物や、一部のその他の動物の血液中に存在する赤血球のなかにあるたんぱく質です。酸素分子と結合する性質をもち、肺から全身へと酸素を運搬する役割を担っています。

赤色素であるヘムをもっているため赤色を帯びています。

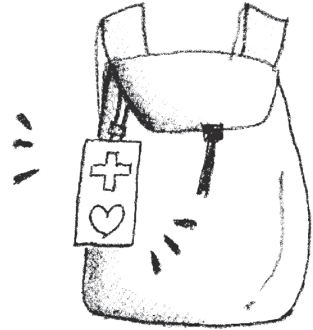
透析前血液検査維持目標数値は10~11g/dlです。

124. ヘモグロビンA1c (HbA1c)

血液中のブドウ糖がヘモグロビンとくっつくと糖化ヘモグロビンになります。血糖値が高い状態が続くとHbA1cは高くなります。

125. ヘルプマーク

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している患者、内部障害や難病の患者、または妊娠初期の人等、援助や配慮を必要としていることが外見では分からない人々が、周りに配慮が必要なことを知らせることで援助を得やすくなるよう作成されたマークです。また、「ヘルプカード」は援助の内容を書き込みができ、各自治体でも無料で交付されています。



126. ペンレステープ (リドカインテープ)

透析をする際、穿刺時の痛みを和らげるテープ薬です。1～2時間前
にあらかじめ、穿刺を行う部位に貼る処置を行い、穿刺時の痛みを和ら
げます。

127. 保存期慢性腎不全

慢性腎不全で体内に尿素や余分な水分が蓄積し、尿毒症症状がでてい
るが、透析を受けなくても生きていられる状態を腎不全保存期といいま
す。血圧降下剤を使った血圧の管理(130/80mmHg以下)や塩分と水
分の制限による余分な水分の蓄積防止、たんぱく質、リン、カリウムの
摂取制限とカロリーの十分な摂取などの食事管理、経口吸着剤(クレメ
ジン)や造血ホルモン(エリスロポエチン)などの薬剤による管理、安
静や感染症の予防を行うことで、腎不全の進行をおくらせることができ
ます。

128. ポリスルホン膜 (PS膜)

小分子物質から低分子量蛋白質にいたるまでの広い分子量範囲の尿毒素物質を効果的に除去できます。

特徴的なのは、 $\beta 2$ -MGの優れた除去能である。臨床評価においては、長期透析者の関節炎の軽減、不眠の解消、イライラ感の消失、皮膚掻痒感の改善などが印象的です。生体適合性も他の合成膜と同様に優れており、透析中の一過性の白血球減少も軽度です。

は

ほ

129. 末期腎不全

腎不全保存期の治療にもかかわらず、腎機能低下が進行すると尿毒症症状が強くなり、透析をしなければ生きていくことはできなくなります。

尿素の代表として、血液中の尿素窒素（BUN:尿素に含まれる窒素の量）やクレアチニンの量をはかります。一般にクレアチニン8～10mg/dℓ以上になると、とくに症状がなくても透析療法の準備をする必要があります。糖尿病性腎症から腎不全になった場合には、肺や心臓に余分な水分がたまり、呼吸困難や心不全を起こしやすくなることがあるので、クレアチニン値が8mg/dℓ未満で透析を始めることがあります。なお、血液透析は腎不全治療の一つですが、ほかにCAPD（腹膜透析）療法と腎移植があります。また、透析は医療施設で行うもの以外に、家庭で行う「在宅血液透析」があります。

130. マル障

重度障害者医療費の助成は、県単事業で、国の制度ではなく、各都道府県が独自に行っている制度です。

他の都道府県では、兵庫県より厳しい制限をしている県があります。

重度障害者（児）が医療機関で診察、投薬を受けた場合などに、医療費の自己負担額の一部を助成してもらえます。所得制限がありますが、この制度の御陰で、透析患者は1ヵ月1,200円の自己負担になります。入院した時は、1ヵ月2,400円と食事代がかかります。

兵庫県の小野市と福崎町では自己負担はありません。

兵庫県民が県外で透析を受けた場合、（マル長で1万円の人）窓口で1万円支払い、後日各健康保険組合に請求すれば、一部返ってきます。

透析以外での治療でもこの制度が使えます。例えば眼科・歯科などです。

仮に、マル障が無くなれば、①透析治療ではマル長で1万円の支払い（上位所得者は2万円）②マル長に自立支援医療を使い、2,500円・5,000円・10,000円のいずれかの支払い③透析以外では、原則3割負担又は1割負担になります。（法改正により75歳以上の方の一部が2割負担になる可能性あり）

131. マル長

国民健康保険・健康保険の被保険者や被扶養者及び後期高齢者医療制度加入者が人工透析のような長期にわたる治療を必要とし、しかも高額な医療費がかかる病気（特定疾病）にかかった場合は、本人の申請によって保険者から「特定疾病療養受領証（マル長）」が交付されます。

これを医療機関に提示すれば、医療機関での自己負担の限度額は、1ヵ月に10,000円となります。従って、医療機関の窓口では、月10,000円の負担で医療を受けることができます。

（但し、国における人工透析患者の高額療養費の患者自己負担額改正に伴い、平成18年10月より一定以上の収入（月額53万円以上）のある人の自己負担額は月2万円）

132. 慢性腎不全

腎障害を示す所見や腎機能低下が慢性的に続く状態で、放置したままにしておくと、末期腎不全となって、人工透析や腎移植を受けなければ生きていけなくなってしまう。

133. 要支援状態・要介護状態

身体上、精神上の障害が有るために、入浴、排せつ、食事等の日常生活における基本的な動作の全部または一部について、6ヵ月間にわたり継続して常時介護を要する状態の軽減若しくは悪化の防止に特に資する支援があると見込まれる状態で、要支援状態区分（要支援1・2）と継続して常時介護を要すると見込まれる状態で要介護状態区分（要介護1～5）の何れかに該当するものをいう。



134. リクセル

アミロイド症の原因物質である β 2-ミクログロブリンを吸着除去するカラム（円柱形）で、普通のダイアライザーを小さくしたようなものです。使用方法は、ダイアライザーと直列に繋ぎ、リクセルを通った血液がダイアライザーに導かれます。

使用については、診療報酬上の制限があります。

135. 療養型病床

症状が安定しており長期の療養が必要とされる、主に高齢者など慢性疾患の患者のために、病院内に設けられた長期入院用のベッドのことを言います。

医療保険が適用される医療型病床と、介護保険が適用される介護型病床とがあります。

136. リン (P)

たんぱく質の多い食品に多く含まれている物質。透析患者では腎臓からリンは排出できないため、蓄積されます。血液にリンが過剰になるとカルシウムが相対的に減るので、骨からのカルシウムの溶出が進み、骨が弱くなり、関節の周囲などに石灰化します。かゆみの原因になることもあります。

乳製品（牛乳、ヨーグルト、チーズなど）、レバー、卵（鶏卵、いくらなど）、「いかなご」などに多く含まれています。

透析前血液検査維持目標数値は3.5~6.0 (mg/dl) です。

137. レシピエント

実際に臓器の提供を待っている患者さんのことです。日本臓器移植ネットワークでは、心臓、肺、腎臓、肝臓、膵臓、小腸の移植希望者が登録されています。腎臓は、末期腎不全で移植希望する患者さんが1万3千人です。

138. レストレスレッグ症候群（むずむず脚症候群）

脚の表面ではなく内側（深部）に不快な感じがあり、その不快感は患者によってさまざまな言葉で表現されます。（むずむずする、虫が這う、痛痒いなど）眠りに入るとき、じっと座っている時、横になっている時などの安静状態で、脚がむずむずするなどの不快感が増しますが、何かに熱中していると症状が弱まります。患者は足をたたく、さする、冷たい床に足をこすりつける、寝返りを繰り返す、などして不快感を軽くしようとします。重症になるとじっとしてられないので、歩き回ったりします。病気の初期には、夕方や夜に、脚がむずむずするといった症状を感じます。進行すると昼間に症状が現れることもあります。また、病状に日内変動があるのがレストレスレッグ症候群の特徴で、夕方から夜間に症状の増強することが多く、入寝障害や熟睡障害のような睡眠障害を起こします。その多くは、透析不足によると言われています。

139. レニン

酵素の一種で、血液中に分泌されるアンジオテンシノーゲンというたんぱくに働いて、血圧を上昇させるアンジオテンシンという物質をつくります。検査は血液を採取して調べます。

レニン値が異常な場合疑われる病気は

- ・高値では・・・腎血管性高血圧、褐色細胞腫、レニン産生腫瘍、バーター症候群
- ・低値では・・・原発性アルドステロン症、グルココルチコイド反応性アルドステロン症、塩分の過剰摂取など

140. ローヘパリン

抗凝固薬の一種。抗凝固剤には「ヘパリン」「ローヘパリン」「メシル酸ナファモスタット」＝「フサン」があり、合併症のない人は普通のヘパリン。出血のリスクが高い人には低分子（ロー）ヘパリン（抗凝固作用が体内に残る時間が短い）。現在出血の人は、ナファモスタットやガベキサート（抗凝固作用はほとんど回路内だけ）のように出血関連で使い分けます。

141. ロコモティブシンドローム（ロコモ）

年齢を重ねることによって筋力が低下したり、関節や脊椎などの病気を発症したりすることで運動器の機能が低下し、立ったり、歩いたりといった移動機能が低下した状態を指します。関節可動域の制限やサルコペニア等の筋力低下など加齢や生活習慣が原因といわれる。



参考文献

- 安東春樹 著「足裏のツボ健康法」(元気アップ運動)
よく使う透析用語集と兵庫県透析施設ガイド 第1版
全腎協ガイドブック
神戸市役所のしおり
透析略語解説集(医療ジャーナル社)
神奈川県予防医学協会ホームページ
medical-check upホームページ
Yahoo! 百科事典
d4.Dion ホームページ
Wikipedia
税理士法人 横須賀
テルモホームページ
中外製薬ホームページ
神戸市役所福祉ガイド
札幌厚生病院循環器科
在宅血液透析部ホームページ
kenkou-s-net
BIGLOBE
3.4jpc.com.ホームページ
Linber
何でも相談室

透析患者がつくった透析患者のための

元気アップ運動&日常役立つ透析用語集 **非売品**

- 発行日 2021年9月1日
発行所 NPO法人兵庫県腎友会
創立50周年記念事業実行委員会
Genki-up委員会
印刷所 共栄印刷株式会社
〒650-0013
兵庫県神戸市中央区花隈町22-6
TEL 078-341-0316
-
-